



建築用塗料・外装仕上げ塗材

**セミフロン**

塗装仕様書

第7版

**KF** KFケミカル株式会社

## 注意事項

- 材料保管について

- ・材料保管は5℃～30℃の室温または日陰で、換気よく、雨水及び直射日光などのあたらないところを選んでください。
- ・水系材料の保管は、低温時において凍結しないようご注意ください。
- ・溶剤系材料を保管する場所には、消防法および危険物取締条件に準拠し、かつ消火器・消火用砂を備えて下さい。

- 施工上の気象条件について

気温:5℃以上 湿度:85%以下 風速:風速5m/秒以下  
天候:降雨・降雪のないこと

- 各製品の施工上の注意事項、要点はカタログをご参照ください。
- 安全衛生上の注意事項はカタログ、安全データシートをご参照ください。
- 各製品の塗装仕様については、予告なく変更することがありますので予めご了承ください。

# 目次

仕様 No.1	外壁用塗料	弱溶剤	1液弱溶剤形フッ素樹脂塗料	セミフロンマイルド	2・3
仕様 No.2			2液弱溶剤形フッ素樹脂塗料	セミフロンマイルドⅡ	4・5
仕様 No.3			2液弱溶剤形無機・フッ素樹脂塗料	セミフロンスーパーマイルドⅡ	6・7
仕様 No.4		水性	1液水性フッ素樹脂塗料	セミフロンアクア	8
仕様 No.5			2液水性フッ素樹脂塗料	セミフロンアクアⅡ	10・11
仕様 No.6			2液水性無機・フッ素樹脂塗料	セミフロンスーパーアクアⅡ	12・13
仕様 No.7	外壁用遮熱塗料	弱溶剤	1液弱溶剤形フッ素樹脂塗料	セミフロンマイルド遮熱	14・15
仕様 No.8			2液弱溶剤形フッ素樹脂塗料	セミフロンマイルドⅡ遮熱	16・17
仕様 No.9			2液弱溶剤形無機・フッ素樹脂塗料	セミフロンスーパーマイルドⅡ遮熱	18・19
仕様 No.10		水性	2液水性フッ素樹脂塗料	セミフロンアクアⅡ遮熱	20・21
仕様 No.11			2液水性無機・フッ素樹脂塗料	セミフロンスーパーアクアⅡ遮熱	22・23
仕様 No.12			弱溶剤	1液弱溶剤形フッ素樹脂塗料	セミフロンルーフ
仕様 No.13	2液弱溶剤形フッ素樹脂塗料	セミフロンルーフⅡ		26・27	
仕様 No.14	2液弱溶剤形無機・フッ素樹脂塗料	セミフロンスーパールーフⅡ		28・29	
仕様 No.15	屋根用遮熱塗料	弱溶剤	1液弱溶剤形フッ素樹脂塗料	セミフロンルーフ遮熱	30
仕様 No.16			2液弱溶剤形フッ素樹脂塗料	セミフロンルーフⅡ遮熱	31
仕様 No.17			2液弱溶剤形無機・フッ素樹脂塗料	セミフロンスーパールーフⅡ遮熱	32
仕様 No.18	外壁用光触媒コーティング液 /保護下塗剤	水性	1液水性光触媒コーティング液	プロテクトライトU-EX/U-UN	33
			1液水性光触媒コーティング液	プロテクトライトU-EX/U-HI	
			1液水性光触媒コーティング液	プロテクトライトU-IN	
			1液水性光触媒コーティング液	プロテクトライトU-GL	
仕様 No.19	遮熱断熱塗料	水性	1液水性遮熱断熱塗料	スダースコート	34
	遮熱断熱塗料/低汚染クイヤー塗料		1液水性遮熱断熱塗料	スダースコート/セミクリーンコート	
仕様 No.20	基礎用単色微弾性仕上材	水性	2材混合型基礎巾木用塗料	KFクリーンファンデ	35
	基礎用多彩色仕上材	水性	2材混合型基礎巾木用塗料	KFカラフルファンデ	
仕様 No.21	外壁用塗料	水性	2液水性無機・フッ素樹脂多彩塗料	KFスーパージュエルコートⅡ	36
仕様 No.22	ウレタン防水材	無溶剤	1成分形ウレタン防水材	KFシールテクトWP工法	37～40
仕様 No.23	ウレタン防水材		1成分形ウレタン防水材	KFシールテクトWP-R工法	41～44

仕様 No.1	外壁用塗料
1液弱溶剤形フッ素樹脂塗料	

超低汚染型1液弱溶剤系フッ素樹脂塗料(外壁)

セミフロンマイルド



### ■ 1-1 外壁 標準塗装仕様(新設・窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。(含水率10%以下)					
下塗	KFマイルドシーラーII(透明)	1	0.12~0.15	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンマイルド	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、予めKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 1-2 外壁 2コートオールインワンプロセス(窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンバインダー-SiII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンマイルド	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、予めセミフロンバインダー-SiIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

※2コートオールインワン仕様は必ずセミフロンバインダー-SiIIを使用し、セミフロンマイルドは塗り残しなど無いよう慎重に塗布して下さい。

※発錆が著しい場合は、十分にケレンしセミフロンエポプライマーIIを塗布し錆止め処理を行って下さい。

### ■ 1-3 外壁 エポキシ系サフェサー仕様(窯業系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
上塗	セミフロンマイルド	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、予めKFマイルドシーラーII、またはKFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 1-4 外壁・金属錆止仕様(金属系サイディングボード、鉄部などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	錆や旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	※セミフロンエポプライマー	1	0.12~0.15	塗料用シンナーA 0~5%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンマイルド	2	0.12~0.15	塗料用シンナーA 0~20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※著しい発錆部、エッジ部はセミフロンエポプライマーを増し塗りして下さい。

※セミフロンエポプライマーは標準9色の中から選定下さい。

### ■ 1-5 外壁 微弾性ファイラー仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラー	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
上塗	セミフロンマイルド	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜が吹付けタイル下地で、劣化の程度が少ない場合、2コートオールインワンプロセスでも塗装が可能な場合があります。

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーまたはKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 1-6 外壁 微弾性フィラー・中塗材仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラー	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
中塗	セミフロンバインダーSiII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンマイルド	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーまたはKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 1-7 外壁 エポキシ系微弾性フィラー仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
上塗	セミフロンマイルド	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーまたはKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 1-8 外壁 エポキシ系微弾性フィラー・中塗材仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
中塗	セミフロンバインダーSiII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンマイルド	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーまたはKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

仕様 No.2	外壁用塗料
2液弱溶剤形フッ素樹脂塗料	

高耐候性2液弱溶剤系フッ素樹脂塗料(外壁)

セミフロンマイルドII



## ■ 2-1 外壁 標準塗装仕様(新設・窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。(含水率10%以下)					
下塗	KFマイルドシーラーII(透明)	1	0.12~0.15	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンマイルドII	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、KFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

## ■ 2-2 外壁 2コートオールインワンプロセス(窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンバインダーSiII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンマイルドII	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、セミフロンバインダーSiIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

※発錆が著しい場合は、十分にケレンしセミフロンエポプライマーIIを塗布し錆止め処理を行って下さい。

※2コートオールインワン仕様は必ずセミフロンバインダーSiIIを使用し、セミフロンマイルドIIは塗り残しなど無いよう慎重に塗布して下さい。

## ■ 2-3 外壁 エポキシ系サフェサー仕様(窯業系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンフィラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
上塗	セミフロンマイルドII	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、予めKFマイルドシーラーII、またはKFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

## ■ 2-4 外壁・金属錆止仕様(金属系サイディングボード、鉄部などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	錆や旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗(錆止)	セミフロンエポプライマーII	1	0.12~0.18	塗料用シンナーA 0~5%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンマイルドII	2	0.12~0.15	塗料用シンナーA 0~20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※著しい発錆部、エッジ部はセミフロンエポプライマーIIを増し塗りしてください。

※セミフロンエポプライマーIIはホワイト・グレー・ブラウン・ブラックから選定下さい。

## ■ 2-5 外壁 微弾性フィラー仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンフィラー	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
上塗	セミフロンマイルドII	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜が吹付けタイル下地で、劣化の程度が少ない場合、2コートオールインワンプロセスでも塗装が可能な場合があります。

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラー、またはKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

## ■ 2-6 外壁 微弾性フィラー・中塗材仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラー	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
中塗	セミフロンバインダーSiIII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンマイルドII	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラー、またはKFマイルドシーラー-IIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

## ■ 2-7 外壁 エポキシ系微弾性フィラー仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した清浄面とする。					
下塗	セミフロンファイラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
上塗	セミフロンマイルドII	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラー、またはKFマイルドシーラー-IIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

## ■ 2-8 外壁 エポキシ系微弾性フィラー・中塗材仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した清浄面とする。					
下塗	セミフロンファイラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
中塗	セミフロンバインダーSiIII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンマイルドII	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラー、またはKFマイルドシーラー-IIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

仕様 No.3	外壁用塗料
2液弱溶剤形無機・フッ素樹脂塗料	

超高耐候性2液弱溶剤系無機・フッ素ハイブリッド塗料(外壁)  
**セミフロンスーパーマイルドII**



### ■ 3-1 外壁 標準塗装仕様(新設・窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。(含水率10%以下)					
下塗	KFマイルドシーラーII(透明)	1	0.12~0.15	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーマイルドII	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、KFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 3-2 外壁 クリヤー標準塗装仕様(窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンバインダーSiIIクリヤー	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーマイルドIIクリヤー	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※施工前診断を行い、白亜化等級を確認の上、施工して下さい。  
 ※白化現象防止の為、硬化乾燥までの養生期間を十分に確保下さい。

### ■ 3-3 外壁 2コートオールインワンプロセス(窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンバインダーSiII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーマイルドII	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、セミフロンバインダーSiIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。  
 ※発錆が著しい場合は、十分にケレンしセミフロンエポプライマーIIを塗布し錆止め処理を行って下さい。  
 ※2コートオールインワン仕様は必ずセミフロンバインダーSiIIを使用し、セミフロンスーパーマイルドIIは塗り残しなど無いよう慎重に塗布して下さい。

### ■ 3-4 外壁 エポキシ系サフェサー仕様(窯業系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 0~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
上塗	セミフロンスーパーマイルドII	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラー、またはKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 3-5 外壁・金属錆止仕様(金属系サイディングボード、鉄部などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	錆や旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンエポプライマーII	1	0.12~0.18	塗料用シンナーA 0~5%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーマイルドII	2	0.12~0.15	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※著しい発錆部、エッジ部はセミフロンエポプライマーIIを増し塗りして下さい。  
 ※セミフロンエポプライマーIIはホワイト・グレー・ブラウン・ブラックから選定下さい。

### ■ 3-6 外壁 微弾性フィラー仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラー	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
上塗	セミフロンスーパーマイルドII	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラー、またはKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 3-7 外壁 微弾性フィラー・中塗材仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラー	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
中塗	セミフロンバインダーSiII (共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーマイルドII	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜が吹付けタイル下地で、劣化の程度が少ない場合、2コートオールインワンプロセスでも塗装が可能な場合があります。

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラー、またはKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 3-8 外壁 エポキシ系微弾性フィラー仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
上塗	セミフロンスーパーマイルドII	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラー、またはKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 3-9 外壁 エポキシ系微弾性フィラー・中塗材仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
中塗	セミフロンバインダーSiII (共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーマイルドII	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラー、またはKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

※旧塗膜が吹付けタイル下地で、劣化の程度が少ない場合、2コートオールインワンプロセスでも塗装が可能な場合があります。

仕様 No.4	外壁用塗料
1液水性フッ素樹脂塗料	

高耐久性1液水性反応硬化型フッ素樹脂塗料(外壁)

# セミフロンアクア



## ■ 4-1 外壁 標準塗装仕様(新設・窯業系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。(含水率10%以下)					
下塗	KFマイクロカチオンシーラー	1	0.12~0.18	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンアクア	2	0.15~0.18	水道水 3~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、予めKFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行う。

## ■ 4-2 外壁 エポキシ系サフェサー仕様(窯業系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンフィラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
上塗	セミフロンアクア	2	0.15~0.18	水道水 3~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、予めKFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行う。

## ■ 4-3 外壁 標準塗装仕様(窯業系・金属系サイディングボード、鉄部などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンバインダー-SiII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	12時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンアクア	2	0.12~0.15	水道水 3~10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、セミフロンバインダー-SiIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

※金属下地で発錆が著しい場合は、十分にケレンしセミフロンエポプライマーを塗付し錆止め処理を行って下さい。

## ■ 4-4 外壁 微弾性フィラー仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンフィラー	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
上塗	セミフロンアクア	2	0.15~0.18	水道水 3~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

## ■ 4-5 外壁 エポキシ系微弾性フィラー仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンフィラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
上塗	セミフロンアクア	2	0.15~0.18	水道水 3~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

 **CEMIFLON**

仕様 No.5	外壁用塗料
2液水性フッ素樹脂塗料	

高耐候性2液水性フッ素樹脂塗料(外壁)  
**セミフロンアクアII**



■ 5-1 外壁 標準塗装仕様(新設・窯業系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。(含水率10%以下)					
下塗	KFマイクロカチオンシーラー	1	0.12~0.18	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンアクアII	2	0.15~0.18	水道水 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

■ 5-2 外壁 エポキシ系サフェサー仕様(窯業系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
上塗	セミフロンアクアII	2	0.15~0.18	水道水 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

■ 5-3 外壁 エポキシ系サフェサー・中塗材仕様(窯業系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
中塗	セミフロンバインダー-SiII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	12時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンアクアII	1	0.15~0.18	水道水 0~10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラー、またはKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

■ 5-4 外壁 2コートオールインワンプロセス(窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンバインダー-SiII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	12時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンアクアII	1	0.15~0.18	水道水 0~10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、セミフロンバインダー-SiIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

※発錆が著しい場合は、十分にケレンしセミフロンエポプライマーを塗付し錆止め処理を行って下さい。

※2コートオールインワン仕様は必ずセミフロンバインダー-SiIIを使用し、セミフロンアクアIIは塗り残しなど無いよう慎重に塗布して下さい。

■ 5-5 外壁 微弾性ファイラー仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラー	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
上塗	セミフロンアクアII	2	0.15~0.18	水道水 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 5-6 外壁 微弾性フィラー・中塗材仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンフィラー	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
中塗	セミフロンバインダーSiIII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	12時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンアクアII	1	0.15~0.18	水道水 0~10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜が吹付けタイル下地で、劣化の程度が少ない場合、2コートオールインワンプロセスでも塗装が可能な場合があります。

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 5-7 外壁 エポキシ系微弾性フィラー仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンフィラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
上塗	セミフロンアクアII	2	0.15~0.18	水道水 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 5-8 外壁 エポキシ系微弾性フィラー・中塗材仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンフィラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
中塗	セミフロンバインダーSiIII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	12時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンアクアII	1	0.15~0.18	水道水 0~10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜が吹付けタイル下地で、劣化の程度が少ない場合、2コートオールインワンプロセスでも塗装が可能な場合があります。

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラー、またはKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

仕様 No.6	外壁用塗料
2液水性無機・フッ素樹脂塗料	

超高耐候性2液水性無機・フッ素ハイブリッド塗料(外壁)  
**セミフロンスーパーアクアII**



### ■ 6-1 外壁 標準塗装仕様(新設・窯業系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。(含水率10%以下)					
下塗	KFマイクロカチオンシーラー	1	0.12~0.18	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーアクアII	2	0.15~0.18	水道水 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 6-2 外壁 クリヤー標準塗装仕様(窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンバインダー-SiIIクリヤー	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	12時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーアクアIIクリヤー	1	0.15~0.18	水道水 0~10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※施工前診断を行い、白亜化等級を確認の上、施工して下さい。  
 ※液溜まり部、標準塗付量以上を一回で塗付した場合、白濁したまま乾燥しますので、刷毛で拾い塗りして下さい。  
 ※白化現象防止の為、硬化乾燥までの養生期間を十分に確保下さい。

### ■ 6-3 外壁 エポキシ系サフェサー仕様(窯業系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 0~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
上塗	セミフロンスーパーアクアII	2	0.15~0.18	水道水 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 6-4 外壁 エポキシ系サフェサー・中塗材仕様(窯業系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 0~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
中塗	セミフロンバインダー-SiII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	12時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーアクアII	1	0.15~0.18	水道水 0~10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、KFマイクロカチオンシーラーまたはKFマイルドシーラー-IIを増し塗りし下地補強を行う。

### ■ 6-5 外壁 2コートオールインワンプロセス(窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンバインダー-SiII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	12時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーアクアII	1	0.15~0.18	水道水 0~10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、セミフロンバインダー-SiIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。  
 ※発錆が著しい場合は、十分にケレンしセミフロンエポプライマー-IIを塗付し錆止め処理を行って下さい。  
 ※2コートオールインワン仕様は必ずセミフロンバインダー-SiIIを使用し、セミフロンスーパーアクアIIは塗り残しなど無いよう慎重に塗布して下さい。

## ■ 6-6 外壁 微弾性フィラー仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラー	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
上塗	セミフロンスーパーアクアII	2	0.15~0.18	水道水 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

## ■ 6-7 外壁 微弾性フィラー・中塗材仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラー	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
中塗	セミフロンバインダーSiII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	12時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーアクアII	1	0.15~0.18	水道水 0~10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜が吹付けタイル下地で、劣化の程度が少ない場合、2コートオールインワンプロセスでも塗装が可能な場合があります。

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラー、またはKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

## ■ 6-8 外壁 エポキシ系微弾性フィラー仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
上塗	セミフロンスーパーアクアII	2	0.15~0.18	水道水 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

## ■ 6-9 外壁 エポキシ系微弾性フィラー・中塗材仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
中塗	セミフロンバインダーSiII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	12時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーアクアII	1	0.15~0.18	水道水 0~10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜が吹付けタイル下地で、劣化の程度が少ない場合、2コートオールインワンプロセスでも塗装が可能な場合があります。

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラー、またはKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

仕様 No.7	外壁用遮熱塗料
1液弱溶剤形フッ素樹脂塗料	

超低汚染型1液弱溶剤系フッ素樹脂塗料(外壁)  
**セミフロンマイルド遮熱**



### 7-1 外壁 標準塗装仕様(新設・窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。(含水率10%以下)					
下塗	KFマイルドシーラーII(透明)	1	0.12~0.15	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンマイルド遮熱	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、予めKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### 7-2 外壁 2コートオールインワンプロセス(窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンバインダー-SiII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンマイルド遮熱	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、予めセミフロンバインダー-SiIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

※2コートオールインワン仕様は必ずセミフロンバインダー-SiIIを使用し、セミフロンマイルド遮熱は塗り残しなど無いよう慎重に塗布して下さい。

※発錆が著しい場合は、十分にケレンしセミフロンエポプライマー-IIを塗布し錆止め処理を行って下さい。

### 7-3 外壁 エポキシ系サフェサー仕様(窯業系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンフィラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
上塗	セミフロンマイルド遮熱	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、予めKFマイルドシーラーII、またはKFマイクロナチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### 7-4 外壁・金属錆止仕様(金属系サイディングボード、鉄部などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	錆や旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンエポプライマー	1	0.12~0.15	塗料用シンナーA 0~5%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンマイルド遮熱	2	0.12~0.15	塗料用シンナーA 0~20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※著しい発錆部、エッジ部はセミフロンエポプライマーを増し塗りして下さい。

※セミフロンエポプライマーは標準9色の中から選定下さい。

### 7-5 外壁 微弾性フィラー仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンフィラー	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
上塗	セミフロンマイルド遮熱	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜が吹付けタイル下地で、劣化の程度が少ない場合、2コートオールインワンプロセスでも塗装が可能な場合があります。

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロナチオンシーラーまたはKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

## ■ 7-6 外壁 微弾性フィラー・中塗材仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンフィラー	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
中塗	セミフロンバインダーSiII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンマイルド遮熱	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーまたはKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

## ■ 7-7 外壁 エポキシ系微弾性フィラー仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンフィラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
上塗	セミフロンマイルド遮熱	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーまたはKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

## ■ 7-8 外壁 エポキシ系微弾性フィラー・中塗材仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンフィラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
中塗	セミフロンバインダーSiII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンマイルド遮熱	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーまたはKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

仕様 No.8	外壁用遮熱塗料
2液弱溶剤形フッ素樹脂塗料	

高耐候性2液弱溶剤系フッ素樹脂塗料(外壁)  
**セミフロンマイルドII遮熱**



### ■ 8-1 外壁 標準塗装仕様(新設・窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。(含水率10%以下)					
下塗	KFマイルドシーラーII(透明)	1	0.12~0.15	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンマイルドII遮熱	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、KFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 8-2 外壁 2コートオールインワンプロセス(窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンバインダーSIII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンマイルドII遮熱	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、セミフロンバインダーSIIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

※発錆が著しい場合は、十分にケレンしセミフロンエポプライマーIIを塗布し錆止め処理を行って下さい。

※2コートオールインワン仕様は必ずセミフロンバインダーSIIIを使用し、セミフロンマイルドII遮熱は塗り残しなど無いよう慎重に塗布して下さい。

### ■ 8-3 外壁 エポキシ系サフェサー仕様(窯業系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンフィラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上7日以内	ウールローラー
上塗	セミフロンマイルドII遮熱	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、予めKFマイルドシーラーII、またはKFマイクロナチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 8-4 外壁・金属錆止仕様(金属系サイディングボード、鉄部などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	錆や旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗(錆止)	セミフロンエポプライマーII	1	0.12~0.18	塗料用シンナーA 0~5%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンマイルドII遮熱	2	0.12~0.15	塗料用シンナーA 0~20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※著しい発錆部、エッジ部はセミフロンエポプライマーIIを増し塗りしてください。

※セミフロンエポプライマーIIはホワイト・グレー・ブラウン・ブラックから選定下さい。

### ■ 8-5 外壁 微弾性フィラー仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンフィラー	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
上塗	セミフロンマイルドII遮熱	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜が吹付けタイル下地で、劣化の程度が少ない場合、2コートオールインワンプロセスでも塗装が可能な場合があります。

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロナチオンシーラー、またはKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 8-6 外壁 微弾性フィラー・中塗材仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラー	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
中塗	セミフロンバインダーSiII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンマイルドII遮熱	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラー、またはKFマイルドシーラー-IIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 8-7 外壁 エポキシ系微弾性フィラー仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した清浄面とする。					
下塗	セミフロンファイラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
上塗	セミフロンマイルドII遮熱	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラー、またはKFマイルドシーラー-IIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 8-8 外壁 エポキシ系微弾性フィラー・中塗材仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した清浄面とする。					
下塗	セミフロンファイラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
中塗	セミフロンバインダーSiII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンマイルドII遮熱	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラー、またはKFマイルドシーラー-IIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

仕様 No.9	外壁用遮熱塗料
2液弱溶剤形無機・フッ素樹脂塗料	

超高耐候性2液形弱溶剤系無機・フッ素ハイブリッド塗料(外壁)  
**セミフロンスーパーマイルドII遮熱**



### ■ 9-1 外壁 標準塗装仕様(新設・窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。(含水率10%以下)					
下塗	KFマイルドシーラーII(透明)	1	0.12~0.15	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーマイルドII遮熱	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、KFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 9-2 外壁 2コートオールインワンプロセス(窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンバインダーSiII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーマイルドII遮熱	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、セミフロンバインダーSiIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

※発錆が著しい場合は、十分にケレンしセミフロンエポプライマーIIを塗布し錆止め処理を行って下さい。

※2コートオールインワン仕様は必ずセミフロンバインダーSiIIを使用し、セミフロンスーパーマイルドII遮熱は塗り残しなど無いよう慎重に塗布して下さい。

### ■ 9-3 外壁 エポキシ系サフェサー仕様(窯業系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 0~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
上塗	セミフロンスーパーマイルドII遮熱	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラー、またはKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 9-4 外壁・金属錆止仕様(金属系サイディングボード、鉄部などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	錆や旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンエポプライマーII	1	0.12~0.18	塗料用シンナーA 0~5%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーマイルドII遮熱	2	0.12~0.15	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※著しい発錆部、エッジ部はセミフロンエポプライマーIIを増し塗りして下さい。

※セミフロンエポプライマーIIはホワイト・グレー・ブラウン・ブラックから選定下さい。

### ■ 9-5 外壁 微弾性ファイラー仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラー	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
上塗	セミフロンスーパーマイルドII遮熱	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜が吹付けタイル下地で、劣化の程度が少ない場合、2コートオールインワンプロセスでも塗装が可能な場合があります。

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラー、またはKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

## ■ 9-6 外壁 微弾性フィラー・中塗材仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンフィラー	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
中塗	セミフロンバインダーSiII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーマイルドII遮熱	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜が吹付けタイル下地で、劣化の程度が少ない場合、2コートオールインワンプロセスでも塗装が可能な場合があります。

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラー、またはKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

## ■ 9-7 外壁 エポキシ系微弾性フィラー仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンフィラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
上塗	セミフロンスーパーマイルドII遮熱	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラー、またはKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

## ■ 9-8 外壁 エポキシ系微弾性フィラー・中塗材仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンフィラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
中塗	セミフロンバインダーSiII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーマイルドII遮熱	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラー、またはKFマイルドシーラーIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

※旧塗膜が吹付けタイル下地で、劣化の程度が少ない場合、2コートオールインワンプロセスでも塗装が可能な場合があります。

仕様 No.10	外壁用塗料
2液水性フッ素樹脂塗料	

高耐候性2液水性フッ素樹脂塗料  
**セミフロンアクアII遮熱**



### ■ 10-1 外壁 標準塗装仕様(新設・窯業系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。(含水率10%以下)					
下塗	KFマイクロカチオンシーラー	1	0.12~0.18	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンアクアII遮熱	2	0.15~0.18	水道水 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 10-2 外壁 エポキシ系サフェサー仕様(窯業系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
上塗	セミフロンアクアII遮熱	2	0.15~0.18	水道水 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 10-3 外壁 エポキシ系サフェサー・中塗材仕様(窯業系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
中塗	セミフロンバインダー-SiII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	12時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンアクアII遮熱	1	0.15~0.18	水道水 0~10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 10-4 外壁 2コートオールインワンプロセス(窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンバインダー-SiII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	12時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンアクアII遮熱	1	0.15~0.18	水道水 0~10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、セミフロンバインダー-SiIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

※発錆が著しい場合は、十分にケレンしセミフロンエポプライマー-IIを塗付し錆止め処理を行って下さい。

※2コートオールインワン仕様は必ずセミフロンバインダー-SiIIを使用し、セミフロンアクアII遮熱は塗り残しなど無いよう慎重に塗布して下さい。

### ■ 10-5 外壁 微弾性ファイラー仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラー	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
上塗	セミフロンアクアII遮熱	2	0.15~0.18	水道水 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 10-6 外壁 微弾性フィラー・中塗材仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンフィラー	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
中塗	セミフロンバインダーSiIII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	12時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンアクアII遮熱	1	0.15~0.18	水道水 0~10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜が吹付けタイル下地で、劣化の程度が少ない場合、2コートオールインワンプロセスでも塗装が可能な場合があります。

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行ってください。

### ■ 10-7 外壁 エポキシ系微弾性フィラー仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンフィラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
上塗	セミフロンアクアII遮熱	2	0.15~0.18	水道水 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 10-8 外壁 エポキシ系微弾性フィラー・中塗材仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンフィラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
中塗	セミフロンバインダーSiIII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	12時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンアクアII遮熱	1	0.15~0.18	水道水 0~10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜が吹付けタイル下地で、劣化の程度が少ない場合、2コートオールインワンプロセスでも塗装が可能な場合があります。

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

仕様 No.11	外壁用塗料
2液水性無機・フッ素樹脂塗料	

超高耐候性2液水性無機・フッ素ハイブリッド塗料  
**セミフロンスーパーアクアII遮熱**



### 11-1 外壁 標準塗装仕様(新設・窯業系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。(含水率10%以下)					
下塗	KFマイクロカチオンシーラー	1	0.12~0.18	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーアクアII遮熱	2	0.15~0.18	水道水 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### 11-2 外壁 エポキシ系サフェサー仕様(窯業系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 0~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
上塗	セミフロンスーパーアクアII遮熱	2	0.15~0.18	水道水 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### 11-3 外壁 エポキシ系サフェサー・中塗材仕様(窯業系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 0~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
中塗	セミフロンバインダーSiII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	12時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーアクアII遮熱	1	0.15~0.18	水道水 0~10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、KFマイクロカチオンシーラーまたはセミフロンバインダーSiIIを増し塗りし下地補強を行う。

### 11-4 外壁 2コートオールインワンプロセス(窯業系・金属系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンバインダーSiII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	12時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーアクアII遮熱	1	0.15~0.18	水道水 0~10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、セミフロンバインダーSiIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。

※発錆が著しい場合は、十分にケレンしセミフロンエポプライマーを塗付し錆止め処理を行って下さい。

※2コートオールインワン仕様は必ずセミフロンバインダーSiIIを使用し、セミフロンスーパーアクアII遮熱は塗り残しなど無いよう慎重に塗布して下さい。

### 11-5 外壁 微弾性ファイラー仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラー	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
上塗	セミフロンスーパーアクアII遮熱	2	0.15~0.18	水道水 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 11-6 外壁 微弾性フィラー・中塗材仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラー	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
中塗	セミフロンバインダーSiIII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	12時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーアクアII遮熱	1	0.15~0.18	水道水 0~10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜が吹付けタイル下地で、劣化の程度が少ない場合、2コートオールインワンプロセスでも塗装が可能な場合があります。

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 11-7 外壁 エポキシ系微弾性フィラー仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
上塗	セミフロンスーパーアクアII遮熱	2	0.15~0.18	水道水 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

### ■ 11-8 外壁 エポキシ系微弾性フィラー・中塗材仕様(モルタル下地:リシン、吹付けタイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜の脆弱部はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去、除去した部分は同一模様に合わせて補修する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンファイラーエポ	1	0.2~0.4	水道水 2~5%	4時間以上3日以内	ウールローラー
			0.8~1.2	水道水 0~3%	16時間以上3日以内	砂骨ローラー
中塗	セミフロンバインダーSiIII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	12時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーアクアII遮熱	1	0.15~0.18	水道水 0~10%	最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※旧塗膜が吹付けタイル下地で、劣化の程度が少ない場合、2コートオールインワンプロセスでも塗装が可能な場合があります。

※旧塗膜の劣化、素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行って下さい。

仕様 No.12	屋根用・金属用塗料
1液弱溶剤形フッ素樹脂塗料	

超高光沢1液弱溶剤系フッ素樹脂塗料(屋根用)

## セミフロルーフ



### ■ 12-1 屋根 窯業系標準仕様1(新生瓦・スレート屋根などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	KFマイルドシーラーII(透明)	1~2	0.18~0.23	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロルーフ	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ新生瓦、スレート屋根は、吸込みが止まるまでKFマイルドシーラーIIの塗回数を増やして下さい。

### ■ 12-2 屋根 窯業系標準仕様2(新生瓦・スレート屋根などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロルーフバインダーSiII(白・共色)	1~2	0.18~0.23	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロルーフ	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ新生瓦、スレート屋根は、吸込みが止まるまでセミフロルーフバインダーSiIIの塗回数を増やして下さい。  
※セミフロルーフバインダーSiIIは着色が可能です。

### ■ 12-3 屋根 窯業系標準仕様3(新生瓦・スレート屋根などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	KFマルチウレタンプライマー	1~2	0.12~0.15	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロルーフ	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ新生瓦、スレート屋根は、吸込みが止まるまでKFマルチウレタンプライマーの塗回数を増やして下さい。

### ■ 12-4 屋根 セメント系標準仕様1(セメント瓦などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	KFマイルドシーラーII(透明)	2以上	0.18~0.23	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロルーフ	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだセメント瓦、モニエル瓦は、吸込みが止まるまでKFマイルドシーラーIIの塗回数を増やして下さい。

### ■ 12-5 屋根 セメント系標準仕様2(セメント瓦などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロルーフバインダーSiII(白・共色)	2以上	0.18~0.23	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロルーフ	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだセメント瓦、モニエル瓦は、吸込みが止まるまでセミフロルーフバインダーSiIIの塗回数を増やして下さい。  
※セミフロルーフバインダーSiIIは着色が可能です。

## ■ 12-6 屋根 セメント系標準仕様3(セメント瓦などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	KFマルチウレタンプライマー	2以上	0.12~0.15	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロnlーフ	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだセメント瓦、モニエル瓦は、吸込みが止まるまでKFマルチウレタンプライマーの塗回数を増やして下さい。

## ■ 12-7 屋根・金属部 標準仕様(鋼板、トタン、鉄部などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	錆や旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗 (錆止)	セミフロnlエポプライマー	1	0.12~0.15	塗料用シンナーA 0~5%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロnlーフ	2	0.12~0.15	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※セミフロnlエポプライマーは標準9色から選定下さい。

仕様 No.13	屋根用・金属用塗料
2液弱溶剤形フッ素樹脂塗料	

高耐候性2液弱溶剤系フッ素樹脂塗料(屋根)

## セミフロnlーフII



### ■ 13-1 屋根 窯業系標準仕様1(新生瓦・スレート屋根などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	KFマイルドシーラーII(透明)	1~2	0.18~0.23	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロnlーフII	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ新生瓦、スレート屋根は、吸込みが止まるまでKFマイルドシーラーIIの塗回数を増やして下さい。

### ■ 13-2 屋根 窯業系標準仕様2(新生瓦・スレート屋根などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロnlーフバインダーSiII(白・共色)	1~2	0.18~0.23	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロnlーフII	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ新生瓦、スレート屋根は、吸込みが止まるまでセミフロnlーフバインダーSiIIの塗回数を増やして下さい。

※セミフロnlーフバインダーSiIIは着色が可能です。

### ■ 13-3 屋根 窯業系標準仕様3(新生瓦・スレート屋根などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	KFマルチウレタンプライマー	1~2	0.12~0.15	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロnlーフII	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ新生瓦、スレート屋根は、吸込みが止まるまでKFマルチウレタンプライマーの塗回数を増やして下さい。

### ■ 13-4 屋根 セメント系標準仕様1(セメント瓦などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	KFマイルドシーラーII(透明)	2以上	0.18~0.23	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロnlーフII	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだセメント瓦、モニエル瓦は、吸込みが止まるまでKFマイルドシーラーIIの塗回数を増やして下さい。

### ■ 13-5 屋根 セメント系標準仕様2(セメント瓦などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロnlーフバインダーSiII(白・共色)	2以上	0.18~0.23	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロnlーフII	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだセメント瓦、モニエル瓦は、吸込みが止まるまでセミフロnlーフバインダーSiIIの塗回数を増やして下さい。

※セミフロnlーフバインダーSiIIは着色が可能です。

### ■ 13-6 屋根 セメント系標準仕様3(セメント瓦などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	KFマルチウレタンプライマー	2以上	0.12~0.15	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンルーフII	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだセメント瓦、モニエル瓦は、吸込みが止まるまでKFマルチウレタンプライマーの塗回数を増やして下さい。

### ■ 13-7 屋根・金属部 標準仕様(鋼板、トタン、鉄部などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	錆や旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗(錆止)	セミフロンエボプライマーII	1	0.12~0.18	塗料用シンナーA 0~5%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンルーフII	2	0.12~0.15	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※セミフロンエボプライマーIIはホワイト・グレー・ブラウン・ブラックから選定下さい。

仕様 No.14	屋根用・金属用塗料
2液弱溶剤形無機・フッ素樹脂塗料	

超高耐候性2液弱溶剤系無機・フッ素ハイブリッド塗料(屋根)  
**セミフロンスーパールーフII**



### ■ 14-1 屋根 窯業系標準仕様1(新生瓦・スレート屋根などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	KFマイルドシーラーII(透明)	1~2	0.18~0.23	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパールーフII	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ新生瓦、スレート屋根は、吸込みが止まるまでKFマイルドシーラーIIの塗回数を増やして下さい。

### ■ 14-2 屋根 窯業系標準仕様2(新生瓦・スレート屋根などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	KFマルチウレタンプライマー	1~2	0.12~0.15	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパールーフII	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ新生瓦、スレート屋根は、吸込みが止まるまでKFマルチウレタンプライマーの塗回数を増やして下さい。

### ■ 14-3 屋根 窯業系標準仕様3(新生瓦・スレート屋根などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンルーフバインダー-SiIII(白・共色)	1~2	0.18~0.23	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパールーフII	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ新生瓦、セメント瓦、スレート屋根は、吸込みが止まるまでセミフロンルーフバインダー-SiIIIの塗回数を増やして下さい。

※セミフロンルーフバインダー-SiIIIは着色が可能です。

### ■ 14-4 屋根 セメント系標準仕様1(セメント瓦などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	KFマイルドシーラーII(透明)	2以上	0.18~0.23	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパールーフII	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだセメント瓦、モニエル瓦は、吸込みが止まるまでKFマイルドシーラーIIの塗回数を増やして下さい。

### ■ 14-5 屋根 セメント系標準仕様2(セメント瓦などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	KFマルチウレタンプライマー	2以上	0.12~0.15	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパールーフII	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ新生瓦は、吸込みが止まるまでKFマルチウレタンプライマーの塗回数を増やして下さい。

### ■ 14-6 屋根 セメント系標準仕様3(セメント瓦などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンルーフバインダー-SiII(共色)	2以上	0.18~0.23	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパールーフII	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ新生瓦、セメント瓦、スレート屋根は、吸込みが止まるまでセミフロンルーフバインダー-SiIIの塗回数を増やして下さい。  
※セミフロンルーフバインダー-SiIIIは着色が可能です。

### ■ 14-7 屋根・金属部 標準仕様(鋼板、トタン、鉄部などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	錆や旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗(錆止)	セミフロンエポプライマーII	1	0.12~0.18	塗料用シンナーA 0~5%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパールーフII	2	0.12~0.15	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※セミフロンエポプライマーIIはホワイト・グレー・ブラウン・ブラックから選定下さい。

仕様 No.15	屋根用遮熱塗料
1液弱溶剤形フッ素樹脂塗料	

超高光沢1液弱溶剤系フッ素樹脂塗料(屋根用)  
**セミフロンプルーフ遮熱**



### ■ 15-1 屋根 標準塗装仕様(新生瓦・スレート屋根などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンプルーフバインダー-SiII(白)	1~2	0.18~0.23	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンプルーフ遮熱	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ新生瓦、スレート屋根は、吸込みが止まるまでセミフロンプルーフバインダー-SiIIの塗回数を増やして下さい。  
 ※セミフロンプルーフバインダー-SiIIは反射効果のある白色でご使用下さい。

### ■ 15-2 屋根 標準塗装仕様(セメント瓦などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンプルーフバインダー-SiII(白)	2以上	0.18~0.23	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンプルーフ遮熱	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだセメント瓦、モニエル瓦は、吸込みが止まるまでセミフロンプルーフバインダー-SiIIの塗回数を増やして下さい。  
 ※セミフロンプルーフバインダー-SiIIは反射効果のある白色でご使用下さい。

### ■ 15-3 屋根・金属部 標準塗装仕様(鋼板、トタン、鉄部などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	錆や旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗 (錆止)	セミフロリエボプライマー(ホワイト)	1	0.12~0.15	塗料用シンナーA 0~5%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンプルーフ遮熱	2	0.12~0.15	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※セミフロリエボプライマーはホワイトを選定下さい。

仕様 No.16	屋根用遮熱塗料
2液弱溶剤形フッ素樹脂塗料	

2液弱溶剤系フッ素樹脂塗料(屋根用)

## セミフロンプルーフII遮熱



### ■ 16-1 屋根 標準塗装仕様(新生瓦・スレート屋根などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンプルーフバインダーSiII(白)	1~2	0.18~0.23	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンプルーフII遮熱	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ新生瓦、スレート屋根は、吸込みが止まるまでセミフロンプルーフバインダーSiIIの塗回数を増やして下さい。  
※セミフロンプルーフバインダーSiIIは反射効果のある白色でご使用下さい。

### ■ 16-2 屋根 標準塗装仕様(セメント瓦などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンプルーフバインダーSiII(白)	2以上	0.18~0.23	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンプルーフII遮熱	2	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだセメント瓦、モニエル瓦は、吸込みが止まるまでセミフロンプルーフバインダーSiIIの塗回数を増やして下さい。  
※セミフロンプルーフバインダーSiIIは反射効果のある白色でご使用下さい。

### ■ 16-3 屋根・金属部 標準塗装仕様(鋼板、トタン、鉄部などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	錆や旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗(錆止)	セミフロンプライマーII(ホワイト)	1	0.12~0.18	塗料用シンナーA 0~5%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンプルーフII遮熱	2	0.12~0.15	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※セミフロンプライマーIIはホワイトを選定下さい。

仕様 No.17	屋根用遮熱塗料
2液弱溶剤形無機・フッ素樹脂塗料	

超高耐候性2液弱溶剤系無機・フッ素樹脂塗料(屋根用)  
**セミフロンスーパーラーフII遮熱**



### ■ 17-1 屋根 標準塗装仕様(新生瓦・スレート屋根などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンルーフバインダー-SiII(白)	1~2	0.18~0.23	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーラーフII遮熱	2	0.18~0.20	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ新生瓦、スレート屋根は、吸込みが止まるまでセミフロンルーフバインダー-SiIIの塗回数を増やして下さい。  
※セミフロンルーフバインダー-SiIIは反射効果のある白色でご使用下さい。

### ■ 17-2 屋根 標準塗装仕様(セメント瓦などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンルーフバインダー-SiII(白)	2以上	0.18~0.23	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーラーフII遮熱	2	0.18~0.20	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだセメント瓦、モニエル瓦は、吸込みが止まるまでセミフロンルーフバインダー-SiIIの塗回数を増やして下さい。  
※セミフロンルーフバインダー-SiIIは反射効果のある白色でご使用下さい。

### ■ 17-3 屋根・金属部 標準塗装仕様(鋼板、トタン、鉄部などの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	錆や旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗(錆止)	セミフロンエポプライマーII(ホワイト)	1	0.12~0.18	塗料用シンナーA 0~5%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミフロンスーパーラーフII遮熱	2	0.12~0.15	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	刷毛、ローラー、スプレー

※セミフロンエポプライマーIIはホワイトを選定下さい。

## ■ 18-1 外壁 標準塗装仕様(ウレタン、アクリル、アクリルシリコン等の塗装面へのコーティング)

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	希釈した中性洗剤で洗浄し油膜、油汚れを完全に除去した後、水洗いし中性洗剤を完全に除去する。汚れの再付着を防ぐため乾燥後直ちに塗布する。下地表面にチョーキングが無いこととする。					
下塗	Protect Light U-UN	1	0.02	無希釈	1時間以内	スプレー
上塗	Protect Light U-EX	1	0.02	無希釈	最終養生24時間以上	スプレー

※すでにチョーキング、エフロ等で白化している壁や、油汚れがひどく除去できないような基材へは、施工を避けてください。樹脂材の洗浄時、洗浄に使用する洗剤、薬品によるキズ、焼けに注意してください。  
 ※エアスプレーガンによる施工が最適です。スプレーパターンが細かい霧状になるように調整し、液だれ、塗りムラが生じないように施工してください。

## ■ 18-2 外壁 標準塗装仕様(コンクリート、石膏、漆喰、石材等へのコーティング)

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	付着している汚れを高压洗浄機、ブラシ等で完全に除去し、汚れの再付着を防ぐため乾燥後直ちに塗布する。					
下塗	Protect Light U-HI	1	0.05~0.1	無希釈	1時間以内	スプレー
上塗	Protect Light U-EX	1	0.03~0.05	無希釈	最終養生24時間以上	スプレー

※下地調整の際コンクリート面が欠けたりしないよう注意してください。  
 ※Protect Light U-HIはコンクリートの性状により染み込み量が異なります。事前に目立たない場所でテストして塗布量を決めてください。乾燥後にエアスプレーガンで水を吹き付けて染み込まない状態が適正です。

## ■ 18-3 ガラス 標準塗装仕様(ガラス面へのコーティング)

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	砂埃等は水洗いで完全に除去する。撥水剤を含まない研磨剤を用い、表面の水ハジキが完全になくなるまで研磨する。汚れの再付着を防ぐため乾燥後直ちに塗布する。					
上塗	Protect Light U-GL	1	0.015	無希釈	最終養生24時間以上	スプレー

※総量で0.12kg/m<sup>2</sup>以上塗布すると干渉色の発生や濁りの原因となります。  
 ※下地調整の際、砂埃等で塗装面を傷つけないように注意してください。

## ■ 18-4 内装標準仕様(壁紙等へのコーティング)

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	希釈した中性洗剤で油膜、油汚れを完全に除去した後、水拭きし中性洗剤を完全に除去する。汚れの再付着を防ぐため乾燥後直ちに塗布する。					
上塗	Protect Light U-IN	1	0.02	無希釈	最終養生24時間以上	スプレー

※油汚れが酷い面に施工すると、光触媒膜が油膜ごと脱落または化学劣化し、光触媒効果が無くなったり、外観に濁りを生じる恐れがあります。

仕様 No.19	外壁・屋根用
1液水性遮熱断熱塗料	

アクリルシリコン系高耐候性遮熱断熱塗料/汚染防止クリヤー  
**スダースコート/セミクリーンコート**

### ■ 19-1 スダースコート 標準仕様1(モルタル・コンクリート)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 積	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	脆弱な旧塗膜、汚れ、カビ、チョーキング等は、サンダー、皮スキ、ワイヤーブラシで除去し、清潔な面にしてください。 また、大きな不陸、巣穴等はエマルジョンパテにて調整してください。					
下塗	KFマルチプライマーエコ	1~2	0.15~0.18	無希積	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	スダースコート	2	0.18~0.22	水道水 0~5%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ基材の場合、KFマルチプライマーエコの塗回数を増やしてください。

### ■ 19-2 スダースコート 標準仕様2(金属屋根)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 積	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	脆弱な旧塗膜、汚れ、カビ、チョーキング等は、サンダー、皮スキ、ワイヤーブラシで除去し、清潔な面にしてください。 また、大きな不陸、巣穴等はエマルジョンパテにて調整してください。					
下塗	KFメタルプライマーエコ	1	0.10~0.12	無希積	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	スダースコート	2	0.18~0.22	水道水 0~5%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー

※発錆が見られる基材や金属素地が剥き出しとなっている場合、予め錆止め塗装を行ってください。

### ■ 19-3 スダースコート 低汚染仕様1(モルタル・コンクリート)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 積	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	脆弱な旧塗膜、汚れ、カビ、チョーキング等は、サンダー、皮スキ、ワイヤーブラシで除去し、清潔な面にしてください。 また、大きな不陸、巣穴等はエマルジョンパテにて調整してください。					
下塗	KFマルチプライマーエコ	1~2	0.15~0.18	無希積	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	スダースコート	2	0.18~0.22	水道水 0~5%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
低汚染上塗	セミクリーンコート	1	0.03~0.05	無希積	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー

※素地劣化が進んだ基材の場合、KFマルチプライマーエコの塗回数を増やしてください。

### ■ 19-4 スダースコート 低汚染仕様2(金属屋根)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 積	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	脆弱な旧塗膜、汚れ、カビ、チョーキング等は、サンダー、皮スキ、ワイヤーブラシで除去し、清潔な面にしてください。 また、大きな不陸、巣穴等はエマルジョンパテにて調整してください。					
下塗	KFメタルプライマーエコ	1	0.10~0.12	無希積	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	スダースコート	2	0.18~0.22	水道水 0~5%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	セミクリーンコート	1	0.03~0.05	無希積	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー

※発錆している場合は、錆の処理を行ってから塗装をしてください。

仕様 No.20	基礎用
2材混合型単色微弾性仕上材	

基礎用単色微弾性仕上材  
**KFクリーンファンデ**

### ■20-1 住宅コンクリート基礎塗装仕様

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	基礎まわりの土を掘り下げ、施工面に付着している土やホコリ、レイトンスはブラシ等を用いて完全に除去し乾燥した面とする。					
下塗	エースボンド	1	0.06	水道水 200%※	1時間以上	刷毛、ローラー
上塗	KFクリーンファンデ	1	1.1	無希釈	3時間以上 最終養生24時間	砂骨ローラー

※下地の型枠段差や凸部はサンダー等を用い平滑な面にしてください。  
 ※基礎にクラックやピンホールが多い場合は基礎補修モルタルをコテで全面に塗り付けてください。  
 ※KFクリーンファンデは高速ハンドミキサーで粉体投入完了後2分間以上練り混ぜてください。回転が遅いと所定の粘度が出ません。  
 ※KFクリーンファンデが乾燥した後、土を埋め戻してください。  
 ※エースボンド希釈量(例):エースボンドが2kgであれば、4kg水道水で希釈してください。

仕様 No.20	基礎用
2材混合型多彩色仕上材	

基礎用多彩色仕上材  
**KFカラフルファンデ**

### ■20-2 住宅コンクリート基礎塗装仕様

工程	材料名	塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔 (20℃)	塗装用具
下地調整	基礎まわりの土を掘り下げ、施工面に付着している土やホコリ、レイトンスはブラシ等を用いて完全に除去し乾燥した面とする。					
下塗	エースボンド	1	0.06	水道水 200%※	1時間以上	刷毛、ローラー
中塗	KFカラフルファンデベース	1	1.0	無希釈	1時間～2時間	砂骨ローラー
上塗	KFカラフルファンデ	1	1.0	無希釈	3時間以上 最終養生24時間	砂骨ローラー

※下地の型枠段差や凸部はサンダー等を用い平滑な面にしてください。  
 ※基礎にクラックやピンホールが多い場合は基礎補修モルタルをコテで全面に塗り付けてください。  
 ※KFカラフルファンデは高速ハンドミキサーで1分間以上練り混ぜてください。回転が遅いと所定の粘度が出ません。  
 ※KFカラフルファンデベースが指触乾燥後、KFカラフルファンデを塗布してください。  
 ※KFカラフルファンデが乾燥した後、土を埋め戻してください。  
 ※エースボンド希釈量(例):エースボンドが2kgであれば、4kg水道水で希釈してください。

仕様 No.21	外壁用塗料
2液水性無機・フッ素樹脂多彩塗料	

超高耐候性2液水性無機・フッ素ハイブリッド多彩塗料(外壁)

## KFスーパージュエルコートII

### ■21-1 外壁 標準塗装仕様1 (窯業系・金属系サイディングボード・モルタル下地:リシン、吹付タイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンバインダー-SiII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	12時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
中塗	KFスーパージュエルコートIIベース	1	0.20~0.30	水道水 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	KFスーパージュエルコートII	1	0.20~0.40	水道水 0~10%	最終養生24時間以上	ローラー

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードはセミフロンバインダー-SiIIを増し塗りし下地補強を行って下さい。 ※発錆が著しい場合は、十分にケレンしセミフロンエポプライマーIIを塗布し錆止め処理を行って下さい。  
※素地劣化が進んだモルタル下地はセミフロンファイラーで下地調整を行って下さい。(素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行ってから、セミフロンファイラーで下地調整を行って下さい。)  
※新しいローラーにてKFスーパージュエルコートIIを塗布する場合、ローラーの毛に塗料を十分な量までから使用してください。パターン不良の原因になります。

### ■21-2 外壁 標準塗装仕様2 (新設・窯業系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	KFマイクロカチオンシーラー	1	0.12~0.18	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
中塗	KFスーパージュエルコートIIベース	1	0.20~0.30	水道水 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	KFスーパージュエルコートII	1	0.20~0.40	水道水 0~10%	最終養生24時間以上	ローラー

※下地の形状によっては逃げ防止のため、KFスーパージュエルコートIIベースを2回塗りして下さい。 ※溝が深く、中毛ローラーが届かない躯体の場合は、仕様(21-3)の吹付塗装にてKFスーパージュエルコートIIを塗布して下さい。  
※新しいローラーにてKFスーパージュエルコートIIを塗布する場合、ローラーの毛に塗料を十分な量までから使用してください。パターン不良の原因になります。

### ■21-3 外壁 吹付塗装仕様1 (窯業系・金属系サイディングボード・モルタル下地:リシン、吹付タイルなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	セミフロンバインダー-SiII(共色)	1	0.15~0.18	塗料用シンナーA 0~10%	12時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
中塗	KFスーパージュエルコートIIベース	1	0.20~0.30	水道水 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	KFスーパージュエルコートII	1	水道水 0~10%	無希釈	最終養生24時間以上	万能ガン

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、セミフロンバインダー-SiIIを増し塗りし、下地補強を行って下さい。 ※発錆が著しい場合は、十分にケレンしセミフロンエポプライマーIIを塗布し錆止め処理を行って下さい。  
※素地劣化が進んだモルタル下地はセミフロンファイラーで下地調整を行って下さい。(素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行ってから、セミフロンファイラーで下地調整を行って下さい。)  
5.5mm程度、圧力は0.6~0.8MPa(6~8kgf/cm<sup>2</sup>)を目安として下さい。

### ■21-4 外壁 吹付塗装仕様2 (新設・窯業系サイディングボードなどの塗替え)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	旧塗膜で剥れ部分、膨れ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。 またチョーキング部分、汚れ等は高圧洗浄等で除去し、乾燥した面とする。					
下塗	KFマイクロカチオンシーラー	1	0.12~0.18	無希釈	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
中塗	KFスーパージュエルコートIIベース	1	0.18~0.22	水道水 0~10%	4時間以上7日以内	刷毛、ローラー、スプレー
上塗	KFスーパージュエルコートII	1	0.20~0.40	水道水 0~10%	最終養生24時間以上	万能ガン

※素地劣化が進んだ窯業系サイディングボードは、セミフロンバインダー-SiIIを増し塗りし、下地補強を行って下さい。 ※発錆が著しい場合は、十分にケレンしセミフロンエポプライマーIIを塗布し錆止め処理を行って下さい。  
※素地劣化が進んだモルタル下地はセミフロンファイラーで下地調整を行って下さい。(素地劣化が顕著な場合は、KFマイクロカチオンシーラーを増し塗りし下地補強を行ってから、セミフロンファイラーで下地調整を行って下さい。)  
径は5.5mm程度、圧力は0.6~0.8MPa(6~8kgf/cm<sup>2</sup>)を目安として下さい。

仕様 No.22	ウレタン防水材
1成分形ウレタン防水材	

1成分形ウレタン防水材

# KFシールテクトWP工法

## ■22-1 KFシールテクトWP 密着工法 AM-28HA(B) (平場用 メッシュクロスなし 厚み:2.8mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットしシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希釈	2時間以上3日以内	刷毛・ローラー
中塗(1回目)	KFシールテクトWP ベース(※2)	1	2.0	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(2回目)	KFシールテクトWP ベース(※2)	1	2.0	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ(※4)	1	0.2	無希釈	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

## ■22-2 KFシールテクトWP 密着工法 AM-18HA(B) (平場用 メッシュクロスなし 厚み:1.8mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットしシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希釈	2時間以上3日以内	刷毛・ローラー
中塗(1回目)	KFシールテクトWP ベース(※2)	1	1.3	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(2回目)	KFシールテクトWP ベース(※2)	1	1.3	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ(※4)	1	0.2	無希釈	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

## ■22-3 KFシールテクトWP 密着工法 AM-20TA(B) (立上り用 メッシュクロスなし 厚み:2.0mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットしシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希釈	2時間以上3日以内	刷毛・ローラー
中塗(1回目)	KFシールテクトWP 立上り用ベース(※2)	1	1.4	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(2回目)	KFシールテクトWP 立上り用ベース(※2)	1	1.4	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ	1	0.2	無希釈	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

## ■22-4 KFシールテクトWP 密着工法 AX-28HA(B) (平場用 メッシュクロスあり 厚み:2.8mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットしシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希釈	2時間以上3日以内	刷毛・ローラー
補強布貼付	KFシールテクトWP ベース(※2)	1	0.4	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KFメッシュクロス	1	1.0	—	—	—
中塗(1回目)	KFシールテクトWP ベース(※2)	1	1.8	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(2回目)	KFシールテクトWP ベース(※2)	1	1.8	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ(※4)	1	0.2	無希釈	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

■22-5 KFシールテクトWP 密着工法 AX-18HA(B) (平場用 メッシュクロスあり 厚み:1.8mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希釈	2時間以上3日以内	刷毛・ローラー
補強布貼付	KFシールテクトWP ベース(※2)	1	0.4	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KFメッシュクロス	1	1.0	-	-	-
中塗(1回目)	KFシールテクトWP ベース(※2)	1	1.1	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(2回目)	KFシールテクトWP ベース(※2)	1	1.1	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ(※4)	1	0.2	無希釈	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

■22-6 KFシールテクトWP 密着工法 AX-20TA(B) (立上り用 メッシュクロスあり 厚み:2.0mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希釈	2時間以上3日以内	刷毛・ローラー
補強布貼付	KFシールテクトWP立上り用 ベース(※2)	1	0.4	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KFメッシュクロス	1	1.0	-	-	-
中塗(1回目)	KFシールテクトWP立上り用 ベース(※2)	1	1.2	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(2回目)	KFシールテクトWP立上り用 ベース(※2)	1	1.2	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ(※4)	1	0.2	無希釈	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

■22-7 KFシールテクトWP 通気緩衝工法 AS-28HA(B) (平場用 厚み:2.8mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希釈	2時間以上3日以内	刷毛・ローラー
通気緩衝シート貼付	KF自着通気緩衝シート(※5)	1	1.0	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KF端末テープ(※5)	1	0.2	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KFジョイントテープ(※5)	1	1.3	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KF補強テープ(※5)	1	0.2	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	脱気筒設置(※5)	1	50mlに1箇所	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	ドレン設置(※5)	1	必要数	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(1回目)	KFシールテクトWP ベース(※2)	1	2.0	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(2回目)	KFシールテクトWP ベース(※2)	1	2.0	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ(※4)	1	0.2	無希釈	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

■22-8 KFシールテクトWP 通気緩衝工法 AS-20HA(B) (平場用 厚み:2.0mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 積	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希積	2時間以上3日以内	刷毛・ローラー
通気緩衝シート貼付	KF自着通気緩衝シート(※5)	1	1.0		16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KF端末テープ(※5)	1	0.2		16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KFジョイントテープ(※5)	1	1.3		16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KF補強テープ(※5)	1	0.2		16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	脱気筒設置(※5)	1	50m <sup>2</sup> に1箇所		16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	ドレン設置(※5)	1	必要数		16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(1回目)	KFシールテクトWP立上り用 ベース(※2)	1	1.4	無希積(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(2回目)	KFシールテクトWP立上り用 ベース(※2)	1	1.4	無希積(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ(※4)	1	0.2	無希積	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

■22-9 KFシールテクトWP 公共建築工事標準仕様 X-1仕様 KS-30HA(B) (平場用 厚み:3.0mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 積	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希積	2時間以上3日以内	刷毛・ローラー
通気緩衝シート貼付	KF自着通気緩衝シート(※5)	1	1.0	-	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KF端末テープ(※5)	1	0.2	-	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KFジョイントテープ(※5)	1	1.3	-	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KF補強テープ(※5)	1	0.2	-	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	脱気筒設置(※5)	1	50m <sup>2</sup> に1箇所	-	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	ドレン設置(※5)	1	必要数	-	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(1回目)	KFシールテクトWP立上り用 ベース(※2)	1	2.1	無希積(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(2回目)	KFシールテクトWP立上り用 ベース(※2)	1	2.1	無希積(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ(※4)	1	0.2	無希積	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

■22-10 KFシールテクトWP 公共建築工事標準仕様 X-2仕様 KX-30HA(B) (平場用 厚み:3.0mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 積	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希積	2時間以上3日以内	刷毛・ローラー
補強布貼付	KFシールテクトWP ベース(※2)	1	0.4	無希積(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KFメッシュクロス	1	1.0	-		
中塗(1回目)	KFシールテクトWP ベース(※2)	1	1.9	無希積(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(2回目)	KFシールテクトWP ベース(※2)	1	1.9	無希積(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ(※4)	1	0.2	無希積	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

■22-11 KFシールテクトWP 公共建築工事標準仕様 X-1・X-2共通立上り仕様 KX-20TA(B) (平場用 厚み:2.0mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 積	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希積	2時間以上3日以内	刷毛・ローラー
補強布貼付	KFシールテクトWP立上り用 ベース(※2)	1	0.4	無希積(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KFメッシュクロス	1	1.0	-		
中塗(1回目)	KFシールテクトWP立上り用 ベース(※2)	1	1.2	無希積(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(2回目)	KFシールテクトWP立上り用 ベース(※2)	1	1.2	無希積(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ(※4)	1	0.2	無希積	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

■22-12 KFシールテクトWP ベランダ防水工法 BM-14HA(B) (平場用 メッシュクロスなし 厚み:1.4mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 積	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希積	2時間以上3日以内	刷毛・ローラー
中塗(1回目)	KFシールテクトWP ベース(※2)	1	2.0	無希積(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ(※4)	1	0.2	無希積	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

■22-13 KFシールテクトWP ベランダ防水工法 BM-14TA(B) (立上り用 メッシュクロスなし 厚み:1.4mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 積	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希積	2時間以上3日以内	刷毛・ローラー
中塗(1回目)	KFシールテクトWP 立上り用ベース(※2)	1	2.0	無希積(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ(※4)	1	0.2	無希積	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

※1 下塗塗装後、既存防水材が縮れ現象(リフティング)を生じた場合、縮れた箇所をワイヤーブラシ、皮スキ等で除去し、再度下塗工程から再開して下さい。

※2 硬化を早くする場合、KFシールテクトWP硬化促進剤をKFシールテクトWPベースに対し2%以内で添加して下さい。

※3 ウレタン塗膜防水は基本無希積を推奨しておりますが、必要時はウレタンシンナーを使用し使用量は3%以内として下さい。

※4 必要時、KFシールテクトUB-1弾性骨材をKFシールテクトUB-1トップに対し2%添加し、機械攪拌によって十分混練し、骨材の配向ムラの無い様に注意して塗布して下さい。

※5 シート・テープ類は施工場所の状況によって使用量が変動しますので、ご注意下さい。

## KFシールテクトWP-R工法

## ■23-1 KFシールテクトWP-R 密着工法 MR-30 (平場用 メッシュクロスなし 厚み:3.0mm)(平場用 厚み:2.0mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットしシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希釈	2時2時間以上3日以内	刷毛・ローラー
中塗(1回目)	KFシールテクトWP-R(※2)	1	2.0	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(2回目)	KFシールテクトWP-R(※2)	1	1.9	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ(※4)	1	0.2	無希釈	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

## ■23-2 KFシールテクトWP-R 密着工法 MR-20 (平場用 メッシュクロスなし 厚み:2.0mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットしシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希釈	2時2時間以上3日以内	刷毛・ローラー
中塗(1回目)	KFシールテクトWP-R(※2)	1	1.3	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(2回目)	KFシールテクトWP-R(※2)	1	1.3	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ(※4)	1	0.2	無希釈	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

## ■23-3 KFシールテクトWP-R 密着工法 MR-20T (立上り用 メッシュクロスなし 厚み:2.0mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットしシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希釈	2時2時間以上3日以内	刷毛・ローラー
中塗(1回目)	KFシールテクトWP-R立上り(※2)	1	1.4	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(2回目)	KFシールテクトWP-R立上り(※2)	1	1.4	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ(※4)	1	0.2	無希釈	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

## ■23-4 KFシールテクトWP-R 密着工法 MR-30X (平場用 メッシュクロスあり 厚み:3.0mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットしシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希釈	2時間以上3日以内	刷毛・ローラー
	KFシールテクトWP-R(※2)	1	0.4	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
補強布貼付	KFメッシュクロス	1	1.0	-		
中塗(1回目)	KFシールテクトWP-R(※2)	1	2.0	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(2回目)	KFシールテクトWP-R(※2)	1	1.5	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ(※4)	1	0.2	無希釈	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

■ 23-5 KFシールテクトWP-R 密着工法 MR-20X (平場用 メッシュクロスあり 厚み:2.0mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 積	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希積	2時間以上3日以内	刷毛・ローラー
補強布貼付	KFシールテクトWP立上り用 ベース(※2)	1	0.4	無希積(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KFメッシュクロス	1	1.0	-		
中塗(1回目)	KFシールテクトWP立上り用 ベース(※2)	1	1.1	無希積(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(2回目)	KFシールテクトWP立上り用 ベース(※2)	1	1.1	無希積(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ(※4)	1	0.2	無希積	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

■ 23-6 KFシールテクトWP-R 密着工法 MR-20TX (立上り用 メッシュクロスあり 厚み:2.0mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 積	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希積	2時間以上3日以内	刷毛・ローラー
補強布貼付	KFシールテクトWP立上り用 ベース(※2)	1	0.4	無希積(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KFメッシュクロス	1	1.0	-		
中塗(1回目)	KFシールテクトWP立上り用 ベース(※2)	1	1.2	無希積(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(2回目)	KFシールテクトWP立上り用 ベース(※2)	1	1.2	無希積(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ(※4)	1	0.2	無希積	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

■ 23-7 KFシールテクトWP-R 通気緩衝工法 SR-30 (平場用 厚み:3.0mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希 積	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希積	2時間以上3日以内	刷毛・ローラー
通気緩衝シート貼付	KF自着通気緩衝シート	1	1.0	無希積(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KF端末テープ	1	0.2	無希積(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KFジョイントテープ	1	1.3	無希積(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KF補強テープ	1	0.2	無希積(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	脱気筒設置	1	50mlに1箇所	無希積(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	ドレン設置	1	必要数	無希積(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(1回目)	KFシールテクトWP-R(※2)	1	2.0	無希積(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(2回目)	KFシールテクトWP-R(※2)	1	1.9	無希積(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ(※4)	1	0.2	無希積	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

■23-8 KFシールテクトWP-R 通気緩衝工法 SR-20 (平場用 厚み:2.0mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットしシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希釈	2時間以上3日以内	
通気緩衝シート貼付	KF自着通気緩衝シート	1	1.0	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KF端末テープ	1	0.2	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KFジョイントテープ	1	1.3	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KF補強テープ	1	0.2	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	脱気筒設置	1	50mlに1箇所	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	ドレン設置	1	必要数	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(1回目)	KFシールテクトWP-R(※2)	1	1.3	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(2回目)	KFシールテクトWP-R(※2)	1	1.3	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ(※4)	1	0.2	無希釈	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

■23-9 KFシールテクトWP-R 公共建築工事標準仕様 X-1仕様 KSR-30 (平場用 厚み:3.0mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットしシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希釈	2時間以上3日以内	刷毛・ローラー
通気緩衝シート貼付	KF自着通気緩衝シート	1	1.0	-	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KF端末テープ	1	0.2	-	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KFジョイントテープ	1	1.3	-	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KF補強テープ	1	0.2	-	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	脱気筒設置	1	50mlに1箇所	-	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	ドレン設置	1	必要数	-	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(1回目)	KFシールテクトWP-R(※2)	1	2.0	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(2回目)	KFシールテクトWP-R(※2)	1	1.9	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ(※4)	1	0.2	無希釈	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

■23-10 KFシールテクトWP-R 公共建築工事標準仕様 X-2仕様 KMR-30X (平場用 厚み:3.0mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットしシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希釈	2時間以上3日以内	刷毛・ローラー
補強布貼付	KFシールテクトWP立上り用 ベース(※2)	1	0.4	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KFメッシュクロス	1	1.0	-		
中塗(1回目)	KFシールテクトWP立上り用 ベース(※2)	1	1.1	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(2回目)	KFシールテクトWP立上り用 ベース(※2)	1	1.1	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ(※4)	1	0.2	無希釈	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

■23-11 KFシールテクトWP-R 公共建築工事標準仕様 X-1・X-2共通立上り仕様 KMR-20TX (立上り用 厚み:2.0mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希釈	2時間以上3日以内	刷毛・ローラー
補強布貼付	KFシールテクトWP-R立上り(※2)	1	0.4	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
	KFメッシュクロス	1	1.0	-		
中塗(1回目)	KFシールテクトWP-R立上り(※2)	1	1.2	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
中塗(2回目)	KFシールテクトWP-R立上り(※2)	1	1.2	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ(※4)	1	0.2	無希釈	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

■23-12 KFシールテクトWP-R ベランダ防水工法 BMR-15 (平場用 メッシュクロスなし 厚み:1.5mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希釈	2時間以上3日以内	刷毛・ローラー
中塗(1回目)	KFシールテクトWP-R(※2)	1	2.0	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ(※4)	1	0.2	無希釈	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

■23-13 KFシールテクトWP-R ベランダ防水工法 BMR-14T (立上り用 メッシュクロスなし 厚み:1.4mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希釈	2時間以上3日以内	刷毛・ローラー
中塗(1回目)	KFシールテクトWP-R立上り(※2)	1	2.0	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ(※4)	1	0.2	無希釈	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

■23-14 KFシールテクトWP-R ベランダ防水工法 BMR-15SH (側溝・巾木用 メッシュクロスなし 厚み:1.5mm)

工程	材料名	塗回数	塗布量(kg/m <sup>2</sup> /回)	希釈	塗装間隔(20℃)	塗装用具
下地調整	施工面の埃等のゴミを除去する。また、油分・汚れ等をウレタンシンナーを浸したウエスで拭き除去する。また、既存防水材に浮きが見られる場合、カッター、ディスクサンダー等によって除去し、モルタル等を充填し平滑面となるよう補修する。クラック部分はディスクサンダー等によってVカットシーリング材充填による補修を行う。下地調整後は十分な養生期間を取る。					
下塗	KFシールテクトUB-1プライマー(※1)	1	0.2	無希釈	2時間以上3日以内	刷毛・ローラー
中塗(1回目)	KFシールテクトWP-R立上り(※2)	1	2.0	無希釈(※3)	16時間以上2日以内	刷毛・ローラー・ゴムゴテ・金コテ
上塗	KFシールテクトUB-1トップ(※4)	1	0.2	無希釈	最終養生16時間以上	刷毛・ローラー

※1 下塗塗装後、既存防水材が縮れ現象(リフティング)を生じた場合、縮れた箇所をワイヤーブラシ、皮スキ等で除去し、再度下塗工程から再開して下さい。

※2 硬化を早くする場合、KFシールテクトWP-R硬化促進剤をKFシールテクトWP-Rに対し2%以内で添加して下さい。

※3 ウレタン塗膜防水は基本無希釈を推奨しておりますが、必要時はウレタンシンナーを使用し使用量は3%以内として下さい。

※4 必要時、KFシールテクトUB-1弾性骨材をKFシールテクトUB-1トップに対し2%添加し、機械攪拌によって十分混練し、骨材の配向ムラの無い様に注意して塗布して下さい。



# K F 製品一覽表

2025・7 版

系統 材料名	色相	光沢	容量 (注1:硬化剤)	混合比 主剤/硬化剤	標準塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	仕当り面積 (m <sup>2</sup> )	希釈剤 希釈率	塗装間隔	可使時間 (h)	塗装用具	内装制限 (NSK)	規格・備考
-----------	----	----	----------------	---------------	-------	-------------------------------	----------------------------	------------	------	-------------	------	---------------	-------

## ▶ 下塗

外壁・屋根 2液弱溶剤形ウレタンプライマー KFマイルドシーラーII	透明	艶有	8kg (7:1) 16kg (14:2)	7/1	1	(屋根) 0.18~0.23 (外壁) 0.12~0.15	(屋根) 39 (外壁) 59 (屋根) 78 (外壁) 118	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内 12時間以上7日以内	夏季:2以内 春秋:4以内 冬季:6以内	刷毛 ローラー スプレー	F☆☆☆☆	第4類第2石油類
外壁 2液弱溶剤形シリコンプライマー セミフロンバインダーSiII	白 指定色	3分艶	8kg (7:1) 16kg (14:2)	7/1	1	0.15~0.18	48 97	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内 12時間以上7日以内	夏季:2以内 春秋:4以内 冬季:6以内	刷毛 ローラー スプレー	F☆☆☆☆	第4類第2石油類
外壁 2液弱溶剤形シリコンプライマー セミフロンバインダーSiII(クリア)	透明	艶有	8kg (7:1) 16kg (14:2)	7/1	1	0.15~0.18	48 97	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内 12時間以上7日以内	夏季:2以内 春秋:4以内 冬季:6以内	刷毛 ローラー スプレー	F☆☆☆☆	第4類第2石油類
屋根 2液弱溶剤形シリコンプライマー セミフロンルーフバインダーSiII	白 指定色	3分艶	15kg (10.5:4.5)	7/3	1	0.18~0.23	68	無希釈	4時間以上7日以内 12時間以上7日以内	夏季:2以内 春秋:4以内 冬季:6以内	刷毛 ローラー スプレー	—	第4類第2石油類
外壁・屋根 1液弱溶剤形ウレタンプライマー KFマルチウレタンプライマー	淡黄色	艶有	4kg 14kg	—	1	0.12~0.18	26 87	無希釈	24時間以上3日以内	—	刷毛 ローラー スプレー	F☆☆☆☆	第4類第2石油類
外壁 1液水性カチオンシーラー KFマイクロカチオンシーラー	透明	艶有	15kg	—	1	0.10~0.18	125	無希釈	4時間以上7日以内 12時間以上7日以内	—	刷毛 ローラー スプレー	F☆☆☆☆	非危険物
外壁 合成樹脂系微弾性フィラー セミフロンフィラー	白	—	16kg	—	1	0.20~1.20	14~80	水道水 0~5%	(平滑) 4時間以上3日以内 (模様) 16時間以上3日以内	—	ウールローラー 砂骨ローラー	F☆☆☆☆	非危険物
外壁 エポキシ樹脂系微弾性フィラー セミフロンフィラーエポ	白	—	16kg	—	1	0.20~1.20	14~80	水道水 0~5%	(平滑) 4時間以上3日以内 (模様) 16時間以上3日以内	—	ウールローラー 砂骨ローラー	F☆☆☆☆	非危険物

## ▶ 鋼製面錆止

弱溶剤1液形変性エポキシ樹脂 セミフロンエポプライマー	ホワイト グレー ブラウン クリーム ディーブ ブルー グリーン モス グリーン ブラック	—	16kg 4kg	—	1	0.12~0.15	118 30	塗料用シンナーA 0~5%	4時間以上7日以内	—	刷毛 ローラー スプレー	F☆☆☆☆	第4類第2石油類
弱溶剤2液形変性エポキシ樹脂 セミフロンエポプライマーII	ホワイト グレー ブラウン ブラック	—	16kg (14.4:1.6)	9/1	1	0.12~0.18	106	塗料用シンナーA 0~5%	4時間以上7日以内	夏季:2以内 春秋:4以内 冬季:6以内	刷毛 ローラー スプレー	F☆☆☆☆	第4類第2石油類

## ▶ 外壁

1液弱溶剤形フッ素樹脂仕上材 セミフロンマイルド	指定色	艶有 5分艶 3分艶	15kg 4kg	—	2	0.15~0.18	90 24	塗料用シンナーA 0~20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	—	刷毛 ローラー スプレー	F☆☆☆☆	第4類第2石油類
1液弱溶剤形フッ素樹脂仕上材 セミフロンマイルド遮熱	標準 51色	艶有	15kg 4kg	—	2	0.15~0.18	90 24	塗料用シンナーA 0~20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	—	刷毛 ローラー スプレー	F☆☆☆☆	第4類第2石油類

系統 材料名	色相	光沢	容量 (主剤・硬化剤)	混合比 (主剤・硬化剤)	標準 塗布回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	仕当り面積 (m <sup>2</sup> )	希釈剤 希釈率	塗装間隔	可使時間 (h)	塗装用具	内装制限 (NSK)	規格・備考
2液弱溶剤形フッ素樹脂仕上材 セミフロンマイルドII	指定色	艶有 5分艶 3分艶	16kg (14:2) ----- 4kg (3.5:0.5)	7/1	2	0.15~0.18	97 ----- 21	塗料用シンナーA 0~20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	夏季:3以内 春秋:5以内 冬季:8以内	刷毛 ローラー スプレー	F☆☆☆☆	第4類第2石油類 建築用耐候性 上塗り塗料 JISK5659
2液弱溶剤形フッ素樹脂仕上材 セミフロンマイルドII遮熱	標準 51色	艶有	16kg (14:2) ----- 4kg (3.5:0.5)	7/1	2	0.15~0.18	97 ----- 21	塗料用シンナーA 0~20%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	夏季:3以内 春秋:5以内 冬季:8以内	刷毛 ローラー スプレー	F☆☆☆☆	第4類第2石油類
2液弱溶剤形無機・フッ素樹脂仕上材 セミフロンスーパーマイルドII	指定色	艶有 3分艶 5分艶	15.6kg (13:2.6) ----- 12kg (10:2) ----- 6kg (5:1)	5/1	2	0.15~0.18	96 ----- 72 ----- 36	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	夏季:3以内 春秋:5以内 冬季:8以内	刷毛 ローラー スプレー	F☆☆☆☆	第4類第2石油類
2液弱溶剤形無機・フッ素樹脂仕上材 セミフロン スーパーマイルドII(クリアー)	透明	艶有 3分艶 5分艶	15.6kg (13:2.6) ----- 12kg (10:2) ----- 6kg (5:1)	5/1	2	0.15~0.18	96 ----- 72 ----- 36	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	夏季:3以内 春秋:5以内 冬季:8以内	刷毛 ローラー スプレー	F☆☆☆☆	第4類第2石油類
2液弱溶剤形無機・フッ素樹脂仕上材 セミフロン スーパーマイルドII遮熱	標準 51色	艶有	15.6kg (13:2.6) ----- 12kg (10:2) ----- 6kg (5:1)	5/1	2	0.15~0.18	96 ----- 72 ----- 36	塗料用シンナーA 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	夏季:3以内 春秋:5以内 冬季:8以内	刷毛 ローラー スプレー	F☆☆☆☆	第4類第2石油類
1液形水性フッ素樹脂仕上材 セミフロンアクア	指定色	艶有 3分艶	15kg ----- 4kg	—	2	0.15~0.18	90 ----- 24	水道水 3~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	—	刷毛 ローラー スプレー	F☆☆☆☆	非危険物
2液形水性フッ素樹脂仕上材 セミフロンアクアII	指定色	艶有 5分艶 艶消	16kg (15:1) ----- 8kg (7.5:0.5) ----- 3.2kg (3:0.2)	15/1	2	0.15~0.18	97 ----- 48 ----- 19	水道水 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	夏季:3以内 春秋:5以内 冬季:8以内	刷毛 ローラー スプレー	F☆☆☆☆	主剤:非危険物 硬化剤:第3石油類
2液形水性フッ素樹脂仕上材 セミフロンアクアII遮熱	標準 51色	艶有	16kg (15:1) ----- 8kg (7.5:0.5) ----- 3.2kg (3:0.2)	15/1	2	0.15~0.18	97 ----- 48 ----- 19	水道水 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	夏季:3以内 春秋:5以内 冬季:8以内	刷毛 ローラー スプレー	F☆☆☆☆	主剤:非危険物 硬化剤:第3石油類

系統 材料名	色相	光沢	容量 (主剤:硬化剤)	混合比 (主剤:硬化剤)	標準 塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	仕当り面積 (m <sup>2</sup> )	希釈剤 希釈率	塗装間隔	可使用時間 (h)	塗装用具	内装制限 (NSK)	規格・備考
2液形水性無機・フッ素樹脂仕上材 セミフロンスーパーアクアII	指定色	艶有 5分艶 艶消	16kg (15:1)	15/1	2	0.15~0.18	97	水道水 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	夏季:3以内 春秋:5以内 冬季:8以内	刷毛 ローラー スプレー	F☆☆☆☆	主剤:非危険物 硬化剤:第3石油類
			8kg (7.5:0.5)				48						
			3.2kg (3:0.2)				19						
2液形水性無機・フッ素樹脂仕上材 セミフロン スーパーアクアII(クリヤー)	透明	艶有 5分艶 艶消	16kg (15:1)	15/1	2	0.15~0.18	97	水道水 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	夏季:3以内 春秋:5以内 冬季:8以内	刷毛 ローラー スプレー	F☆☆☆☆	主剤:非危険物 硬化剤:第3石油類
			8kg (7.5:0.5)				48						
			3.2kg (3:0.2)				19						
2液形水性無機・フッ素樹脂仕上材 セミフロン スーパーアクアII遮熱	標準 51色	艶有	16kg (15:1)	15/1	2	0.15~0.18	97	水道水 0~10%	4時間以上7日以内 最終養生24時間以上	夏季:3以内 春秋:5以内 冬季:8以内	刷毛 ローラー スプレー	F☆☆☆☆	主剤:非危険物 硬化剤:第3石油類
			8kg (7.5:0.5)				48						
			3.2kg (3:0.2)				19						

## ▶ 屋根

1液弱溶剤形フッ素樹脂仕上材 セミフロンルーフ	標準色 指定色	艶有	15kg	—	2	0.12~0.18	90	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	—	刷毛 ローラー スプレー	—	第4類第2石油類
			8kg				48						
			4kg				24						
1液弱溶剤形フッ素樹脂仕上材 セミフロンルーフ遮熱	標準 51色	艶有	15kg	—	2	0.12~0.18	90	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	—	刷毛 ローラー スプレー	—	第4類第2石油類
			8kg				48						
			4kg				24						
2液弱溶剤形フッ素樹脂仕上材 セミフロンルーフII	標準色 指定色	艶有	16kg (14:2)	7/1	2	0.12~0.18	97	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	夏季:3以内 春秋:5以内 冬季:8以内	刷毛 ローラー スプレー	—	第4類第2石油類
			4kg (3.5:0.5)				21						
			16kg (14:2)				97						
2液弱溶剤形フッ素樹脂仕上材 セミフロンルーフII遮熱	標準 51色	艶有	16kg (14:2)	7/1	2	0.12~0.18	97	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	夏季:3以内 春秋:5以内 冬季:8以内	刷毛 ローラー スプレー	—	第4類第2石油類
			4kg (3.5:0.5)				21						
			16kg (14:2)				97						

系統 材料名	色相	光沢	容量 (主剤/硬化剤)	混合比 (主剤/硬化剤)	標準 塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	缶当り面積 (m <sup>2</sup> )	希釈剤 希釈率	塗装間隔	可使用時間 (h)	塗装用具	内装制限 (NSK)	規格・備考
2液弱溶剤形無機・フッ素樹脂仕上材 セミフロンスーパーラーフII	標準色 指定色	艶有	15.6kg (13:2.6)	5/1	2	0.12~0.18	96	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	夏季:3以内 春秋季:5以内 冬季:8以内	刷毛 ローラー スプレー	—	第4類第2石油類
			12kg (10:2)				72						
			6kg (5:1)				36						
2液弱溶剤形無機・フッ素樹脂仕上材 セミフロン スーパーラーフII遮熱	標準 51色	艶有	15.6kg (13:2.6)	5/1	2	0.12~0.18	96	塗料用シンナーA 0~20%	16時間以上7日以内 最終養生24時間以上	夏季:3以内 春秋季:5以内 冬季:8以内	刷毛 ローラー スプレー	—	第4類第2石油類
			12kg (10:2)				72						
			6kg (5:1)				36						

用途	系統 材料名	色相	光沢	容量 (主剤/硬化剤)	混合比 (主剤/硬化剤)	標準 塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	缶当り面積 (m <sup>2</sup> )	希釈剤 希釈率(%)	塗装間隔 (20℃)	可使用時間 (h)	塗装用具	内装制限 (NSK)	規格・備考
----	-----------	----	----	----------------	-----------------	-----------	-------------------------------	----------------------------	---------------	---------------	--------------	------	---------------	-------

## ▶プロテクトライトシリーズ

外壁 下塗	水性1液形基材保護剤 Protect Light U-UN	透明	—	10kg 5kg	—	1	0.02	500 250	—	—	—	スプレー	—	非危険物
外壁 下塗	水性1液形浸透性吸水防止剤 Protect Light U-HI	透明	—	10kg 5kg	—	1	0.05~0.1	200 100	—	—	—	スプレー	—	非危険物
外装	水性1液形光触媒コーティング液 Protect Light U-EX	透明	—	10kg 5kg	—	1	0.05	200 100	—	—	—	スプレー	—	非危険物
ガラス	水性1液形光触媒コーティング液 Protect Light U-GL	透明	—	10kg 5kg	—	1	0.015	667 333	—	—	—	スプレー	—	非危険物
内装	水性1液形光触媒コーティング液 Protect Light U-IN	透明	—	10kg 5kg	—	1	0.02	500 250	—	—	—	スプレー	—	非危険物

用途	系統 材料名	色相	光沢	容量 (主剤/硬化剤)	混合比 (主剤/硬化剤)	標準 塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	仕当り面積 (m <sup>2</sup> )	希釈剤 希釈率(%)	塗装間隔 (20℃)	可使時間 (h)	塗装用具	内装制限 (NSK)	規格・備考
----	-----------	----	----	----------------	-----------------	-----------	-------------------------------	----------------------------	---------------	---------------	-------------	------	---------------	-------

## ▶ スダースコート / セミクリーンコート

外壁 下塗	水性1液形特殊アクリルプライマー KFマルチプライマーエコ	透明	—	15kg 4kg	—	1	0.15~0.2	75 20	—	30分~1時間	—	刷毛 ローラー スプレー	—	非危険物
外壁 下塗	水性1液形特殊アクリルプライマー KFメタルプライマーエコ	白	—	15kg 4kg	—	1	0.08~0.1	150 40	—	30分~1時間	—	刷毛 ローラー スプレー	—	非危険物
外壁	水性1液形シリコン樹脂遮熱断熱仕上材 スダースコート	標準 30色	—	15kg 4kg	—	2	0.2	75 20	—	2時間以上3日以内	—	刷毛 ローラー スプレー	—	非危険物
外壁	水性1液形シリコン樹脂クリヤー仕上材 セミクリーンコート	透明	—	15kg 4kg	—	1	0.03~0.05	300 80	—	2時間以上3日以内	—	刷毛 ローラー スプレー	—	非危険物

## ▶ KFクリーンファンデ / KFカラフルファンデ

基礎 下塗	水性1液形プライマー エースボンド	白色 透明	—	18kg 2kg	—	1	0.06	300 33	水道水 200%	1時間以上 24時間以内	—	刷毛 ローラー	—	非危険物
基礎 下塗	下地補修材 基礎補修モルタル	グレー	—	15kg	—	1	1.5 (1mm) 4.5 (3mm)	13.5 (1mm) 4.5 (3mm)	水道水 5~5.5kg	1時間~2時間	—	コテ	—	非危険物
基礎 上塗	水性2液分形ポリマーセメント系基礎中木用塗料 KFクリーンファンデ	グレー ベージュ	—	18.3kg (11/7.3) 23.3kg (14/9.3)	11/7.3 14/9.3	1	1.1	16 21	無希釈	3時間以上 最終養生24時間	—	砂骨 ローラー	—	非危険物
基礎 上塗	水性2液分形ポリマーセメント系基礎中木用塗料 KFカラフルファンデベース	グレー	—	20kg (12.8)	3/2	1	1	20	無希釈	1時間~2時間	—	砂骨 ローラー	—	非危険物
基礎 上塗	水性1液分形ポリマーセメント系基礎中木用塗料 KFカラフルファンデトップ	指定色	—	20kg	—	1	1	20	無希釈	3時間以上 最終養生24時間	—	砂骨 ローラー	—	非危険物

用途	系統 材料名	色相	光沢	容量 (主剤/硬化剤)	混合比 (主剤/硬化剤)	標準 塗回数	塗布量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	仕当り面積 (m <sup>2</sup> )	希釈剤 希釈率(%)	塗装間隔 (20℃)	可使時間 (h)	塗装用具	内装制限 (NSK)	規格・備考
----	-----------	----	----	----------------	-----------------	-----------	-------------------------------	----------------------------	---------------	---------------	-------------	------	---------------	-------

## ▶ KFスーパージュエルコートII

外壁 中塗	2液水性無機・フッ素樹脂多彩塗料 KFスーパージュエルコートIIベース	標準 12色	艶消	16kg (151) 32kg (302)	15/1	1	0.15~0.18	96 16	水道水 0~10%	4時間以上7日以内	夏季3以内 春秋5以内 冬季8以内	刷毛 ローラー スプレー	—	主剤:非危険物 硬化剤:第3石油類
外壁 上塗	2液水性無機・フッ素樹脂多彩塗料 KFスーパージュエルコートII	骨入り クリヤー	艶消	16kg (151)	15/1	1	0.15~0.18	96	水道水 0~10%	最終養生24時間以上	夏季3以内 春秋5以内 冬季8以内	刷毛 ローラー スプレー	—	主剤:非危険物 硬化剤:第3石油類

種類	製品名	規格	荷姿	容器	施工面積目安
----	-----	----	----	----	--------

## ▶KFシールテクトWP工法・KFシールテクトWP-R工法

防水材	KFシールテクトWPベース	1成分形ウレタン塗膜防水材 JIS A 6021適合品、淡グレー	18kg/ 缶	石油缶	3mm厚(4.2kg/㎡) 2.8mm厚(4.0kg/㎡) 2mm厚(2.8kg/㎡) 1.4mm厚(2.0kg/㎡)	約4.2㎡/缶 約4.5㎡/缶 約6.4㎡/缶 約9.0㎡/缶
	KFシールテクトWP立上用ベース	1成分形ウレタン塗膜防水材 JIS A 6021適合品、濃グレー	18kg/ 缶	石油缶	2mm厚(2.6kg/㎡) 1.4mm厚(2.0kg/㎡)	約6.9㎡/缶 約9.0㎡/缶
	KFシールテクトWP硬化促進剤	KFシールテクトWPベース及び KFシールテクトWP立上用ベース 専用硬化促進剤	4kg/缶	石油缶	KFシールテクトWP硬化促進剤1缶あたり ・KFシールテクトWPベース11缶分 ・KFシールテクトWP立上用ベース11缶	
	KFシールテクトWP-R	1成分形ウレタン塗膜防水材 JIS A 6021 建築用塗膜防水 屋根用ウレタンゴム系高伸長形適合品	18kg/ 缶	石油缶	3mm厚(3.9kg/㎡) 2mm厚(2.6kg/㎡) 1.5mm厚(2.0kg/㎡)	約4.6㎡/缶 約6.9㎡/缶 約9.0㎡/缶
	KFシールテクトWP-R立上り	1成分形ウレタン塗膜防水材 JIS A 60226021 建築用塗膜防水 屋根用ウレタンゴム系高伸長形適合品	18kg/ 缶	石油缶	2mm厚(2.8kg/㎡) 1.4mm厚(2.0kg/㎡)	約6.4㎡/缶 約9.0㎡/缶
	KFシールテクトWP-R中粘度	1成分形ウレタン塗膜防水材 JIS A 60236021 建築用塗膜防水 屋根用ウレタンゴム系高伸長形適合品	18kg/ 缶	石油缶	3mm厚(3.9kg/㎡) 2mm厚(2.6kg/㎡) 1.5mm厚(2.0kg/㎡)	約4.6㎡/缶 約6.9㎡/缶 約9.0㎡/缶
	KFシールテクトWP-R硬化促進剤	KFシールテクトWP-R KFシールテクトWP-R立上り KFシールテクトWP-R中粘度 専用硬化促進剤	3kg/ 缶	半切缶	下記防水材に対しKFシールテクト WP-R硬化促進剤1缶あたり約8缶分 KFシールテクトWP-R KFシールテクトWP-R立上り KFシールテクトWP-R中粘度	
プライマー	KFシールテクトUB-1 プライマー	1成分形湿気硬化型 ウレタンプライマー	16kg/ 缶	石油缶	0.2kg/㎡	80㎡/缶
		速乾タイプ	4kg/ 缶	5ℓ角缶	0.2kg/㎡	20㎡/缶
	KFシールテクトUB-1 プライマーA	1成分形湿気硬化型 ウレタンプライマー	14kg/ 缶	石油缶	0.2kg/㎡	70㎡/缶
		環境対応タイプ	4kg/ 缶	5ℓ角缶	0.2kg/㎡	20㎡/缶
	KFシールテクトUB-1 プライマーM	1成分形湿気硬化型 ウレタンプライマー 金属用プライマー	0.5ml/ 缶	1ℓ角缶	0.2kg/㎡	2.5㎡/缶
	KFシールテクトUB-1 プライマーV	1成分形湿気硬化型 ウレタンプライマー	17kg/ 缶	石油缶	0.2kg/㎡	85㎡/缶
		塩化ビニル樹脂地下用プライマー	3kg/ 缶	5ℓ角缶	0.2kg/㎡	15㎡/缶

種類	製品名	規格	荷姿	容器	施工面積目安	
トップコート	KFシールテクトUB-1 トップ	2液反応硬化型 アクリルシリコン樹脂塗料 期待値15年 ウレタン防水材用 高耐候性上塗り剤 (標準色) グレー、ライトグレー、グリーン ライトグリーン、ノースブラウン	15kg/ SET 主 剤:9kg/ 缶 硬化剤:6kg/ 缶	主 剤:石油缶 硬化剤:半切缶	0.2kg/m <sup>2</sup>	75m <sup>2</sup> /缶
		5kg/ SET 主 剤:3kg/ 缶 硬化剤:2kg/ 缶	主 剤:半切缶 硬化剤:5ℓ角缶	0.2kg/m <sup>2</sup>	25m <sup>2</sup> /缶	
	KFシールテクトUB-1 トップ 遮熱	2液反応硬化型 アクリルシリコン樹脂塗料 ウレタン防水材用 遮熱タイプ (標準色) ライトグレー、ライトグリーン ※ライトグリーンは受注生産となります。	15kg/ SET 主 剤:9kg/ 缶 硬化剤:6kg/ 缶	主 剤:石油缶 硬化剤:半切缶	0.2kg/m <sup>2</sup>	75m <sup>2</sup> /缶
		5kg/ SET 主 剤:3kg/ 缶 硬化剤:2kg/ 缶	主 剤:半切缶 硬化剤:5ℓ角缶	0.2kg/m <sup>2</sup>	25m <sup>2</sup> /缶	
	KFシールテクトUB-1 弾性骨材	KFシールテクトUB-1トップ専用 ゴム粉	0.1kg/ 袋 (15袋/ 箱)	袋:チャック付ビニール 箱:ダンボール	KFシールテクトUB-1トップ 15kg/SETあたり0.1kg/袋×3袋 5kg/SETあたり0.1kg/袋×1袋	
	シート・テープ類	KFメッシュクロス	ポリエステルクロス	1020mm 巾× 50m /巻	—	約51m <sup>2</sup> /巻
KF自着通気緩衝シート		高性能通気緩衝シート改質 アスファルト粘着層により接着	1040mm 巾× 15.7m /巻	—	約15m <sup>2</sup> /巻	
KF端末テープ		KF自着通気シート用端末テープ ブリード防止アチルゴム粘着層により 接着	75mm 巾× 25m /巻 (16本/箱)	—	—	
KFジョイントテープ		ビニロンメッシュ粘着付テープ	90mm 巾× 50m /巻 (20本/箱)	—	—	
KF補強テープ		有孔フィルム補強メッシュ 複合テープ	140mm 巾× 50m /巻 (7本/箱)	—	—	
その他	脱気筒	ステンレス製 高さ:191~194 mm、 全径:190 mm	各種サイズ (2個/箱)	—	50m <sup>2</sup> に1個を目安に設置	
	ドレン・ストレーナー等	角型鉛改修ドレン 表面:生地仕上または砂付仕上 形状:タテ型・ヨコ型(各サイズあり)	ドレン・ストレーナ 各種サイズ (2個/箱)	—	必要箇所	

---

# MEMO

---

# **KF** KFケミカル株式会社

●本社 ●福岡営業所(本社併設)

〒105-0004

東京都港区新橋1丁目1番1号

日比谷ビルディング 9F

TEL:03-6629-9033 FAX:03-6629-9023

●大阪支店

〒530-0041

大阪府大阪市北区天神橋2丁目4番17号

千代田第一ビル 7F

TEL:06-6356-4678(代表) FAX:06-6356-6393



014-15800-007 2025.2

HP: <http://www.k-fine.co.jp>